

POS加盟店向けクレジットカード セキュリティ対策のご紹介

2017/9/5

ネットムーブ株式会社

高田 理己

takada@netmove.co.jp



What's provided by NetMove?

セキュリティサービス

決済サービス

<https://www.saat.jp>



SaAT Netizen

不正送金やウイルスをブロック

銀行ホームページにアクセスしている間、起動させる事でインターネットを安心してご利用いただくことができる無料サービスです。

詳しくはこちら >

無料



SaAT Secure Starter
Powered by safe square

スマートフォンでの banking 利用を
さらなる安全・快適に

「SaAT Secure Starter」は、スマートフォンからのサービス利用時に、安全性の確認を受けながらアクセスを可能とするソリューションです。



SaAT ポケレジ

スマートフォン、タブレットがクレジット
カード決済端末に!

スマートフォンやタブレットにカードリーダーを接続してクレジットカード決済端末としてご利用いただけるアプリです。端末のセキュリティチェック機能を搭載し、かんたん、安心なクレジットカード決済が行えます。

詳しくはこちら >



- ✓ IC (EMV) 化対応済み
- ✓ PCI P2PE 認定取得対応中



本日のお話し

- ✓ 決済端末の IC 化対応について
- ✓ PCI P2PE について
(カード情報非保持化措置の一例)

IC化（EMV対応）について

経産省実行計画2017年版からの引用

クレジットカード取引における セキュリティ対策の強化に向けた実行計画

－ 2017 －

【公表版】

B. クレジットカード偽造防止対策等の
強化に向けた実行計画

6. 2017年度中に重点的に実施すべき具体的な取組について

本実行計画を踏まえて、安全・安心なクレジットカードの利用環境の実現を図ることとする。平成28年度経済産業省委託調査（平成28年10月時点）によれば、加盟店の決済端末のIC対応完了は全体で16.7%であり、規模の大きい加盟店ほど対策が遅れている結果が得られている。

改正割賦販売法により、加盟店における不正利用防止措置が義務化されることを踏まえ、その施行に向け、決済端末のIC対応を早急に進めていく必要がある。

2017年3月8日

クレジット取引セキュリティ対策協議会

2014年版研究会中間報告書引用(参考)

クレジットカード決済の健全な発展に向けた研究会

(IC化)

国内決済の約83%が「磁気端末」で決済され、クレジットカード等がIC化されてもIC決済が進んでいないのが現状である。

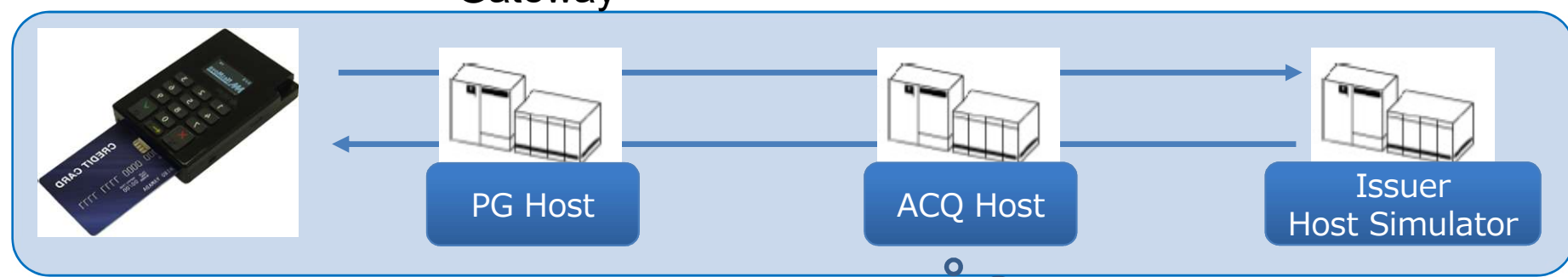
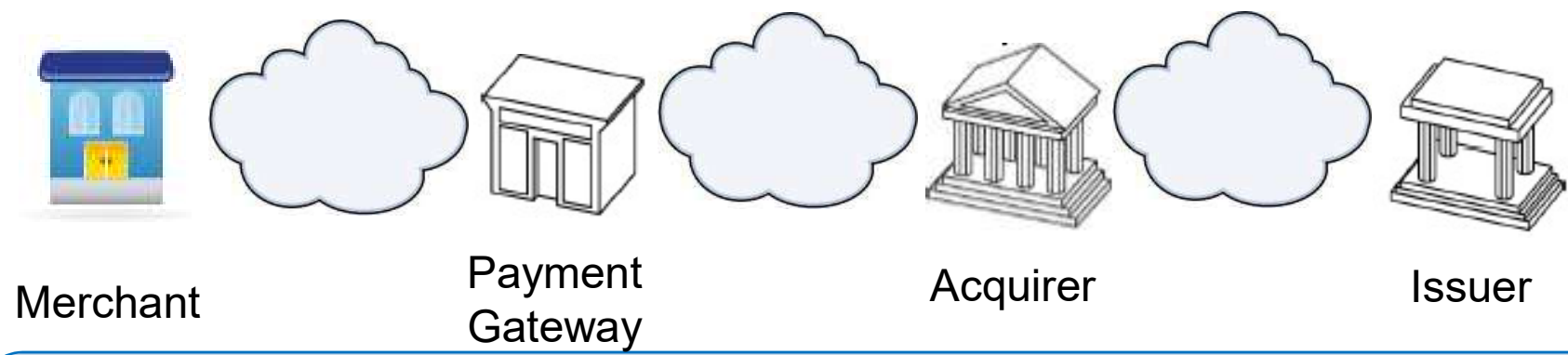
課題

- ✓ IC化対応オペレーションの導入
- ✓ IC化対応システム固有の導入プロセス

平成26年7月

経済産業省

IC化(EMV)ブランド認定テスト



ブランド指定のパラメータ
テストカードで
End To End でテスト

EMV認定済み
端末(POI)を利用



ポケレジ ブランド認定の歩み(ご参考)



VISA

ADVT:Jan-2015



MTIP:Mar-2015

接触IC



TCI:Feb-2015



AEIPS:Feb-2017



DPAS:Jun-2017

VISA

qVSDC:Apr-2016

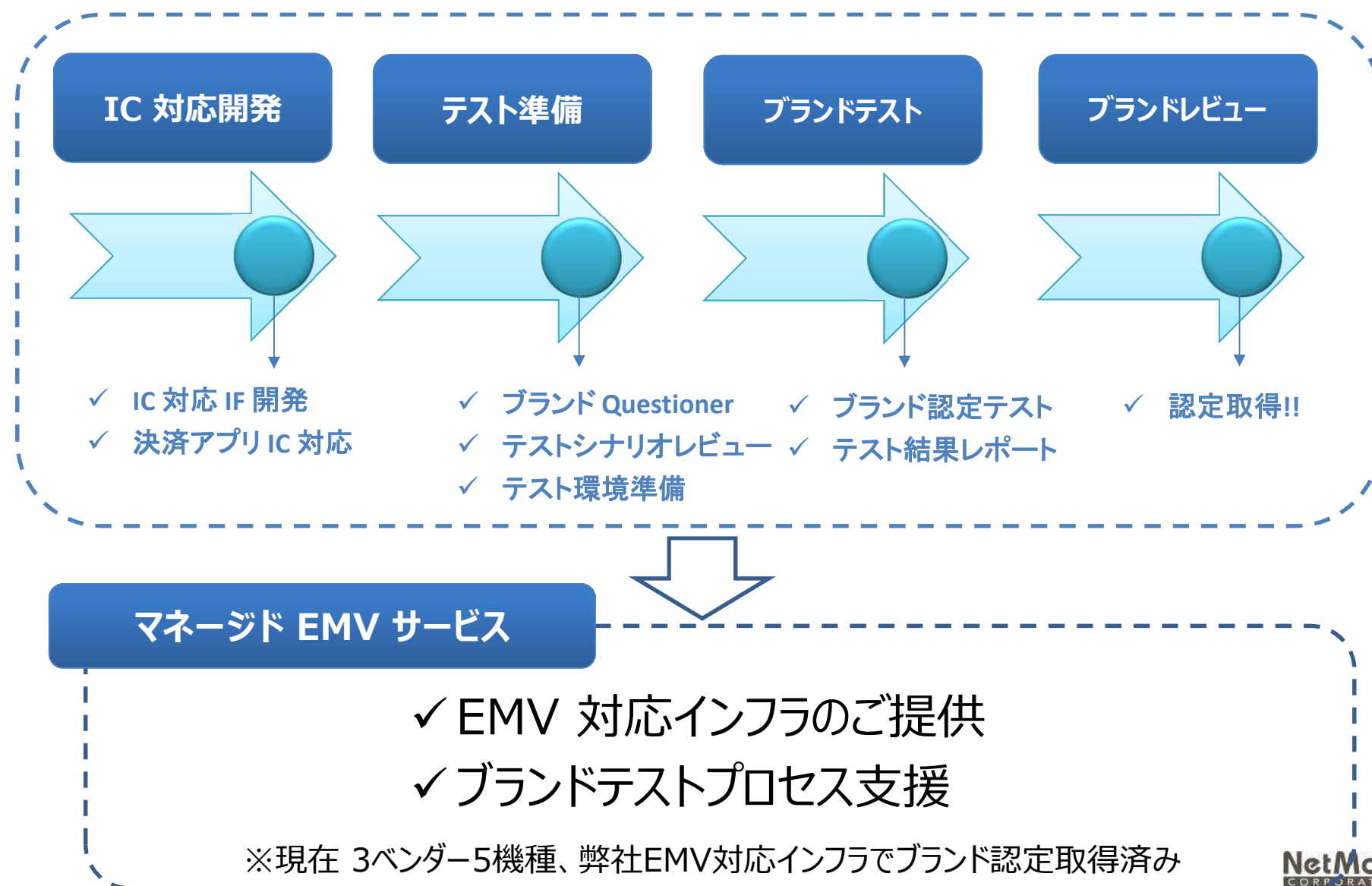


MastercardContactless:
Jul-2016

非接触IC



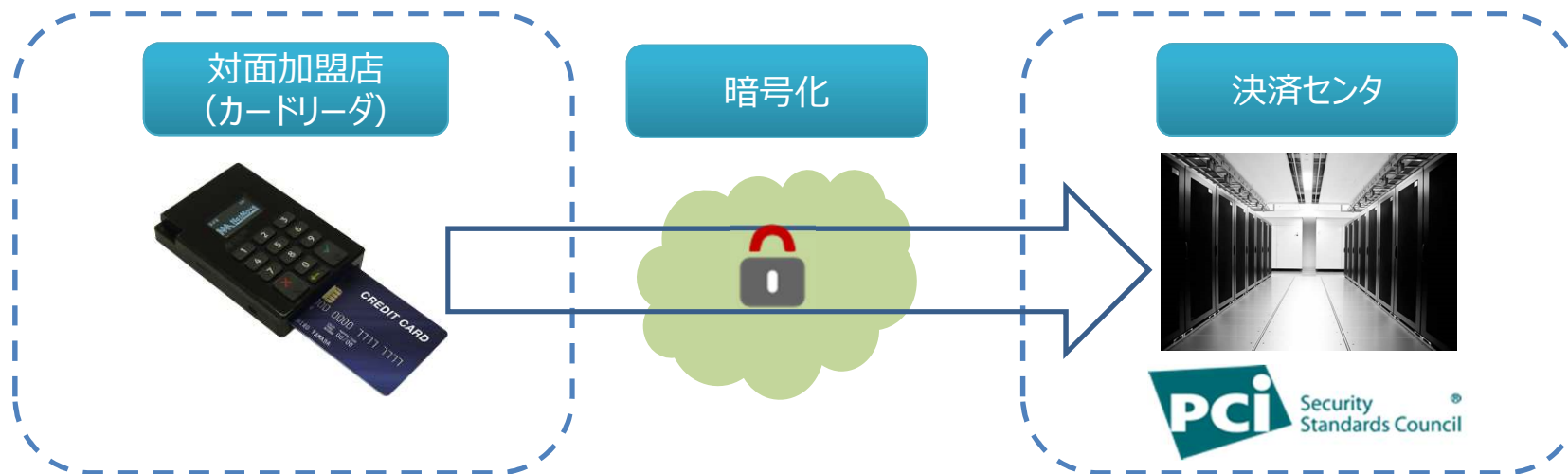
ブランド認定取得プロセス



カード情報非保持化措置の一例 PCI P2PE について

PCI P2PE (Point To Point Encryption) とは？

- ✓ 対面加盟店向けソリューション
- ✓ Point To Point でカード情報を暗号化



経産省実行計画2017年版からの引用

クレジットカード取引における セキュリティ対策の強化に向けた実行計画

－ 2 0 1 7 －

(2)対面加盟店におけるカード情報の
非保持化についてより抜粋

【公表版】

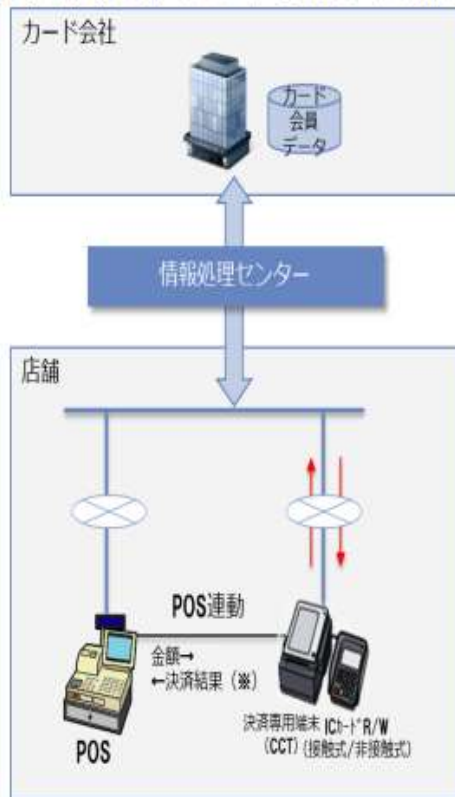
ただし、暗号化等の処理によりカード番号を特定できない状態とし、自社内で復号できない仕組みとすれば、仮に窃取されてもカード情報として不正使用することは極めて困難であり、非保持と同等/相当のセキュリティが確保できるため、本実行計画においては、これを「非保持化」と同等/相当のセキュリティ措置として扱うものとする。こうした措置の一例として、**PCI P2PE**⁶ (PCI Point to Point Encryption) がある。「非保持化」と同等/相当のセキュリティ措置については後述(4)を参照)

2017年3月8日

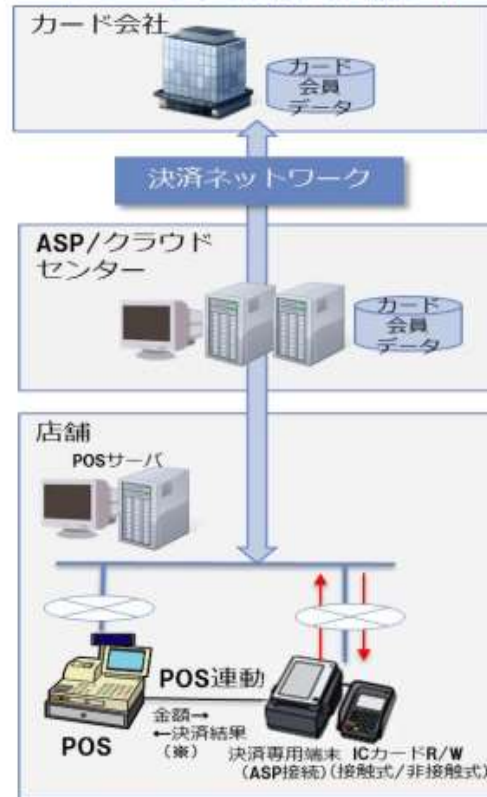
クレジットカード取引セキュリティ対策協議会

経産省実行計画2017年版からの引用

【決済専用端末 (CCT) 連動型 (外回り)】

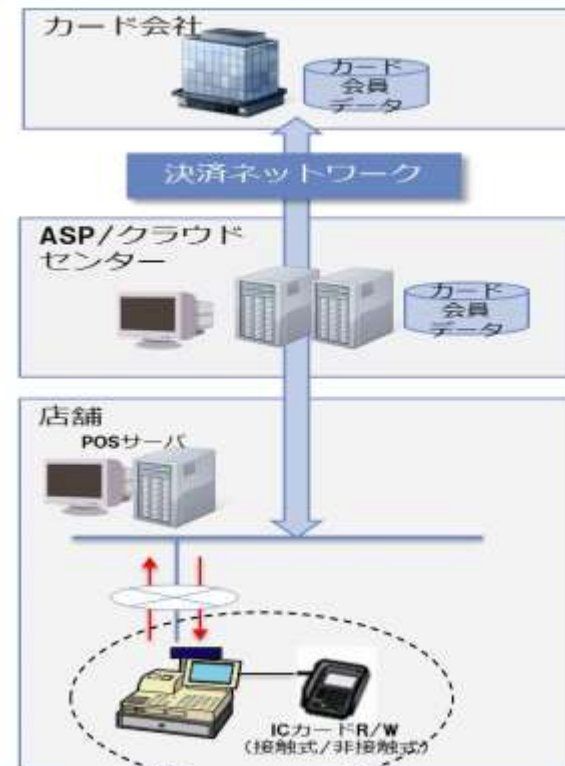


【ASP/クラウド接続型 (外回り)】



内回り方式に対する
非保持化対策

【ASP/クラウド接続型 (内回り)】

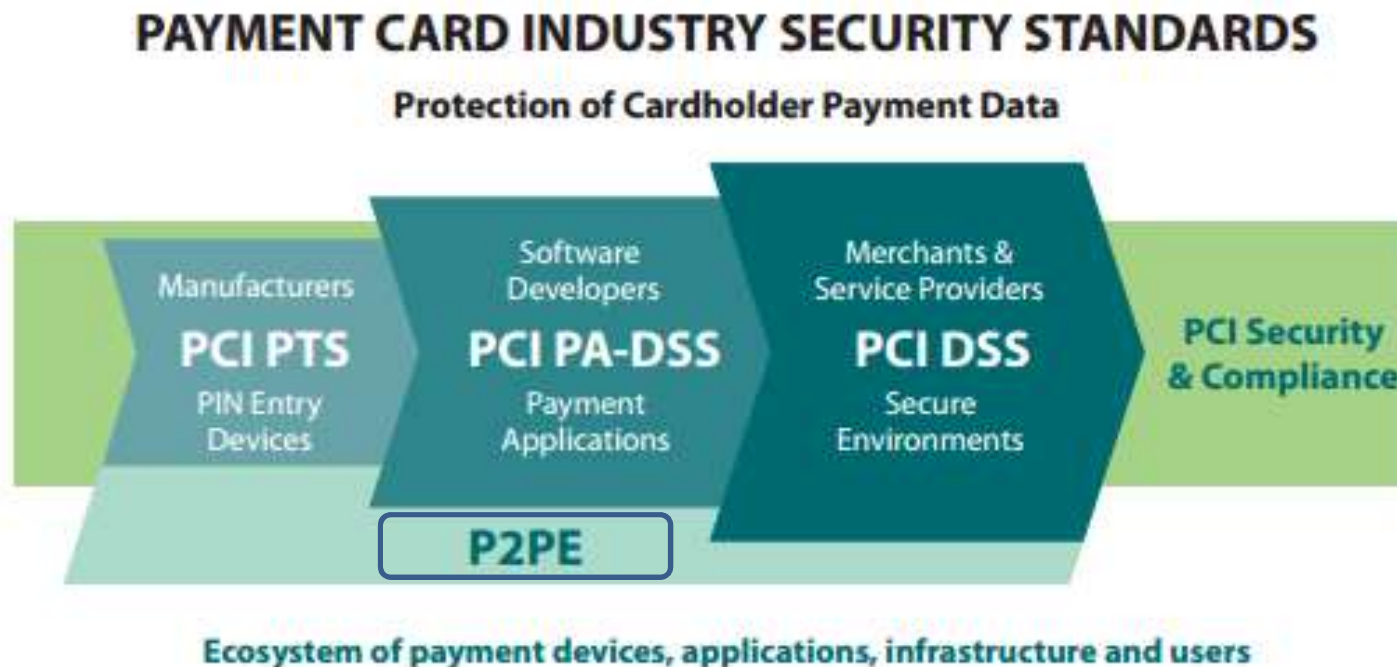


(POS (決済機能内蔵型))

※POS 連動する「決済結果」にはカード情報を含めないこと

PCI P2PE Overview (PCI SSC サイト引用)

- Only Council-listed P2PE solutions are recognized as meeting the requirements necessary for **merchants to reduce the scope of their cardholder data environment** through use of a P2PE solution. (PCI P2PE FAQ)



PCI DSS Quick Reference Guide Understanding PCI DSS v3.0

SAQ Validation Type P2PE

v3.2 SAQ Validation Type	Eligibility Criteria*	ASV Scan Required	Penetration Test Required
A Of Questions:22	Card-not-present merchants: All payment processing functions fully outsourced, no electronic cardholder data storage	No	No
D-MER Of Questions:331	All other SAQ-eligible merchants	Yes	Yes
P2PE Of Questions:33	Hardware payment terminals in a validated PCI P2PE solution only: No e-commerce or electronic cardholder data storage	No	No

PCIP2PE Solution Provider Service
 利用時は自己問診33項目で加盟店は
 PCIDSS準拠相当とみなされる

Self-Assessment Questionnaire P2PE (参考)



Payment Card Industry (PCI)
Data Security Standard
**Self-Assessment Questionnaire P2PE
and Attestation of Compliance**

**Merchants using Hardware Payment Terminals in
a PCI SSC-Listed P2PE Solution Only – No
Electronic Cardholder Data Storage**

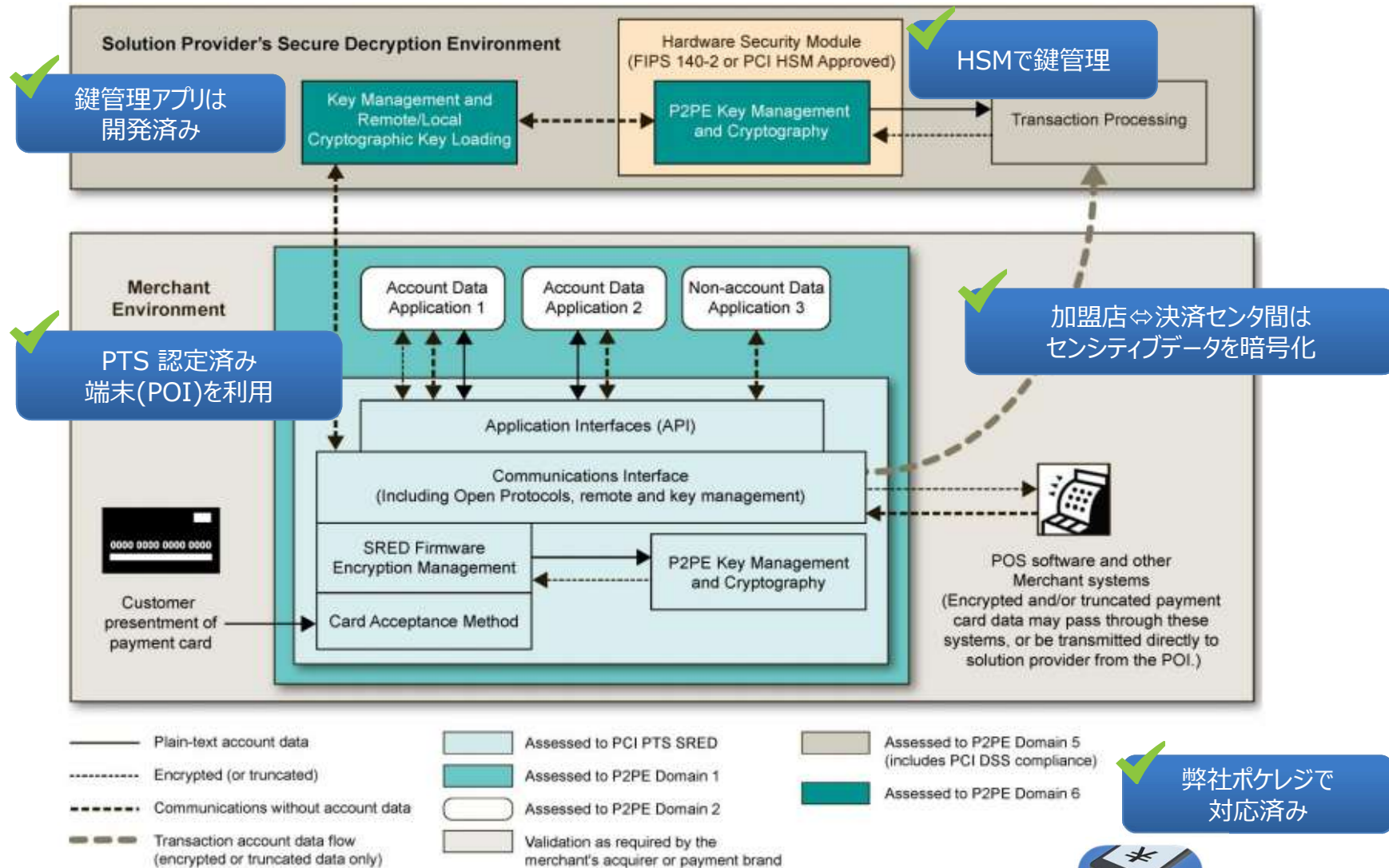
For use with PCI DSS Version 3.2

Revision 1.1

January 2017

P2PE において構成される コンポーネントとソリューション全体の管理 について















PCI P2PE Components



Example P2PE Implementation at a Glance



PCI P2PE Domains (High Level Summary of Six P2PE Domains)

<p>Domain 1 – Security requirements for the</p> <p>暗号化端末 アプリ管理</p>	  <p>ロジスティクス</p>  
<p>暗号化アプリ セキュリティ</p>	
<p>Domain 3 – For P2PE solution management</p> <p>P2PEソリューション 管理</p>	
<p>加盟店管理 ソリューション</p>	<p>N/A(Not Applicable)</p>
<p>Domain 5 – Security which include:</p> <p>復号化環境</p>	  
<p>Domain 6 – P2PE Key</p> <p>鍵管理 運用全般</p>	    

PCI P2PE Component Provider

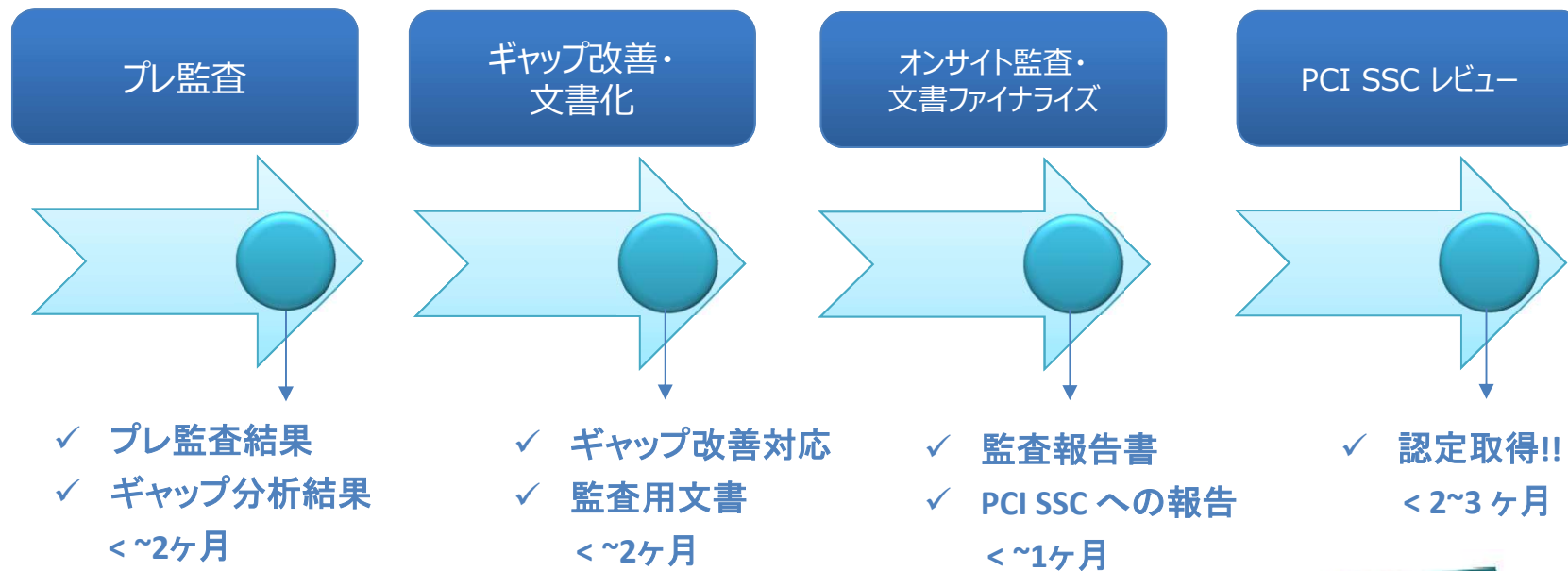


Added new diagram to explain relationships between P2PE solution providers, [P2PE component providers](#), and other third parties. (Summary of Change P2PE 1.1 to 2.0)

Miura Certified PCI P2PE Component Provider

- PCI P2PE Domain2 (Application Security): 2016/10/10
- PCI P2PE Domain6 (Cryptographic Key Operations and Device Management) – Annex A2: (CA Operations): 2016/9/22

PCI P2PE 認定取得プロセス例



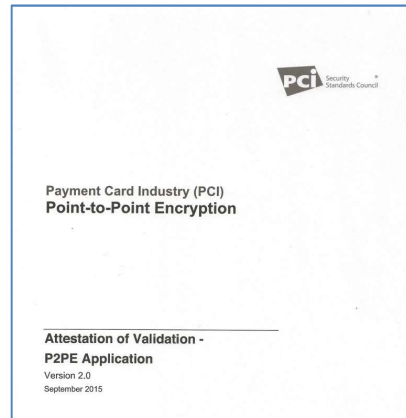
PCI P2PE ソリューションプロバイダの責務

- ✓ P2PE 対応可能なコンポーネントの選定
- ✓ 責任、役割分担を明確に規定
- ✓ 運用体制の確立

PCI P2PE 監査提出証跡例



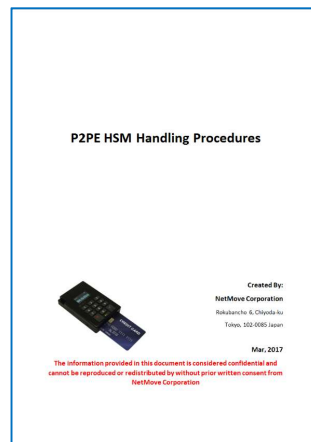
Approval



3rd Party Agreement



Manual



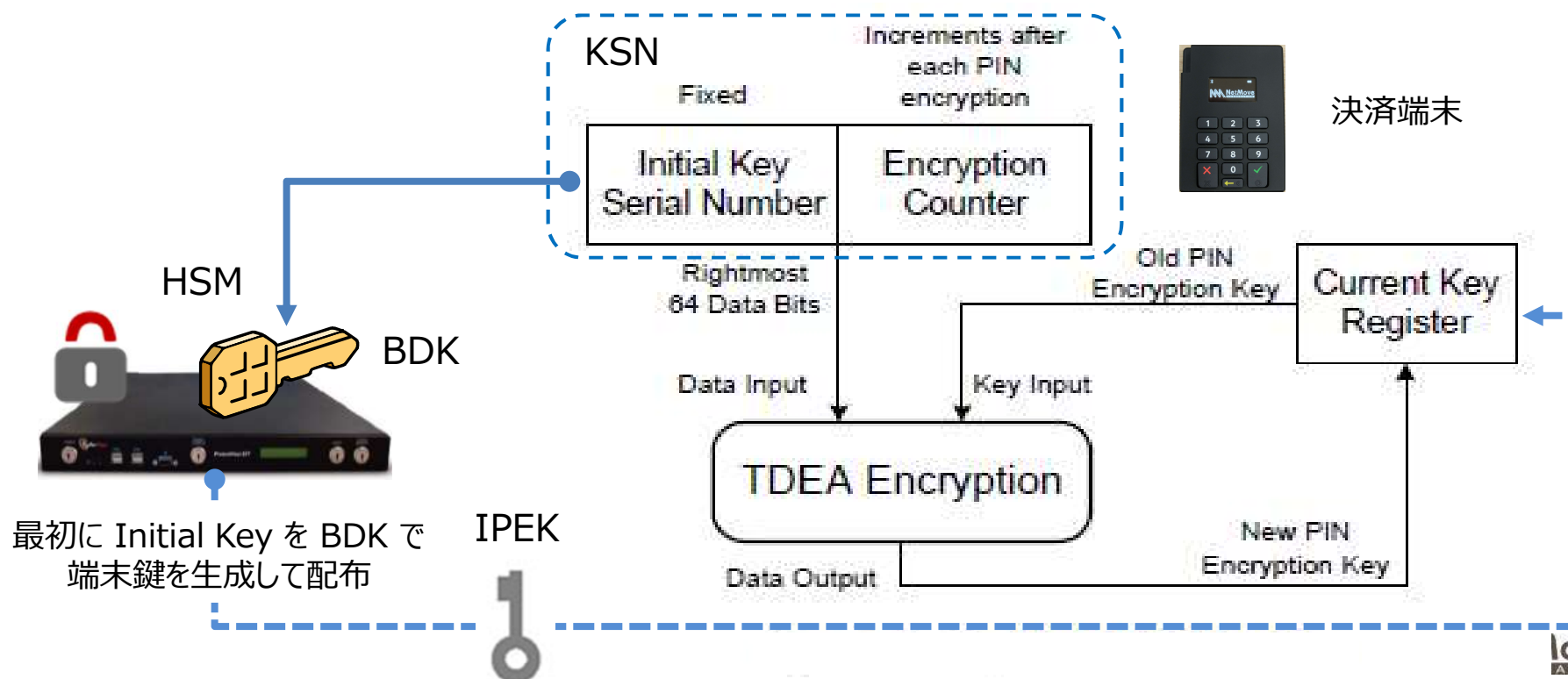
Logs



PCI-P2PE における キーマネジメントについて

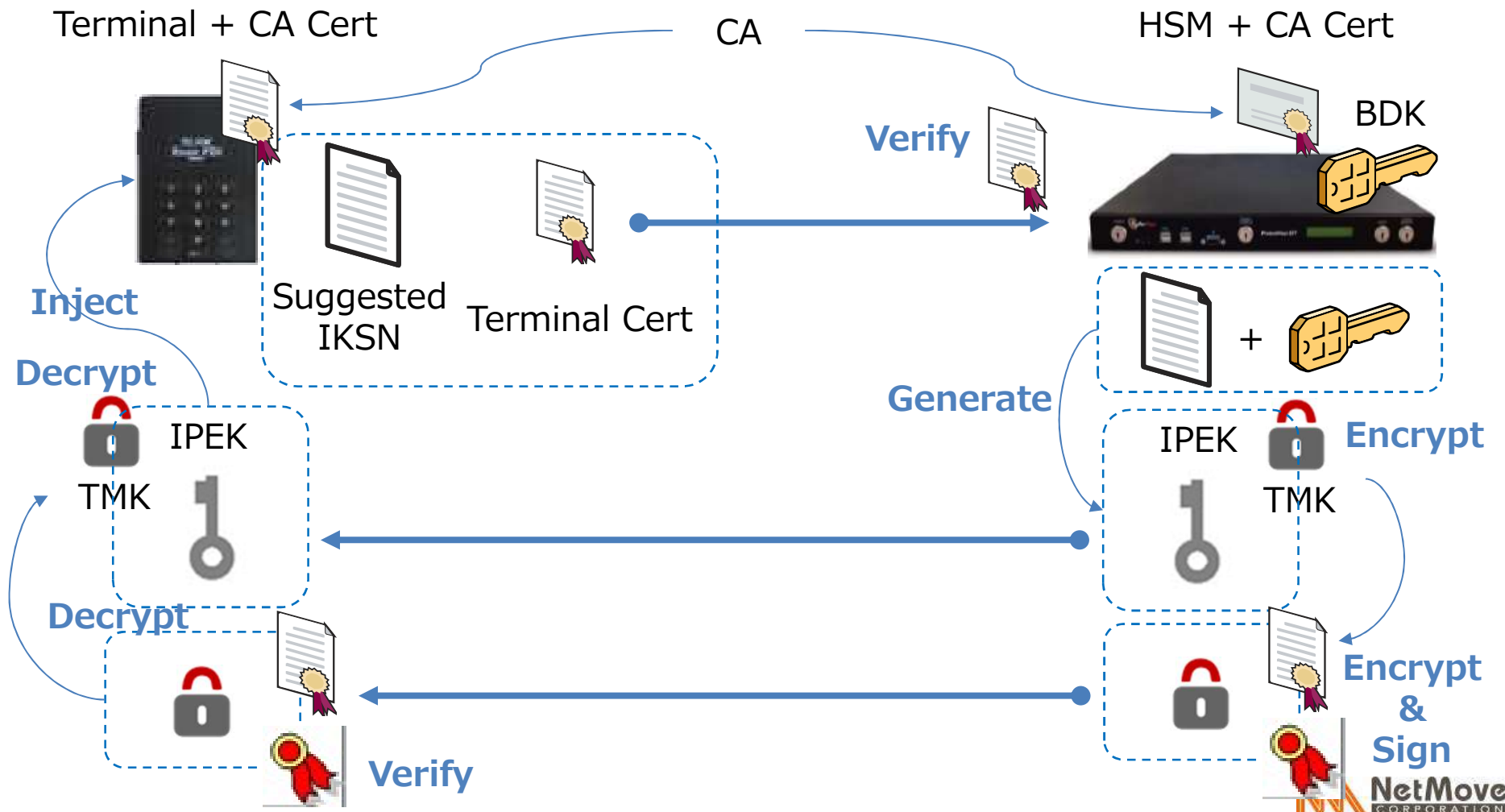
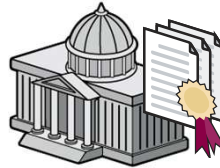
What's "DUKPT"? (P2PE Core Key Management)

- Derived Unique Key Per Transaction,
 - トランザクション毎に異なるユニークな暗号鍵を使うことで暗号鍵の危殆化を防止する仕組み
- BDK (Base Derivation Key) を用いて端末毎に異なる鍵を生成
 - BDK が危殆化した際には決済システムの鍵が判別できてしまう
 - P2PE では BDK は HSM に格納して厳重に管理することが義務付けられている

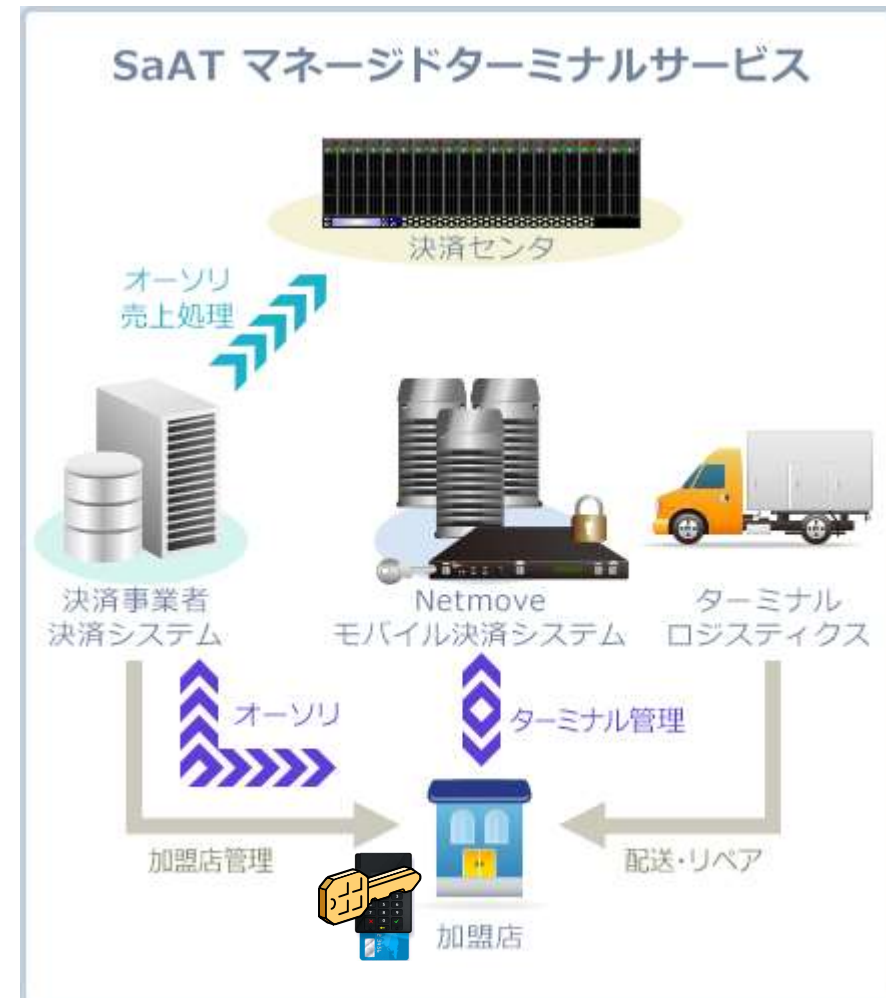
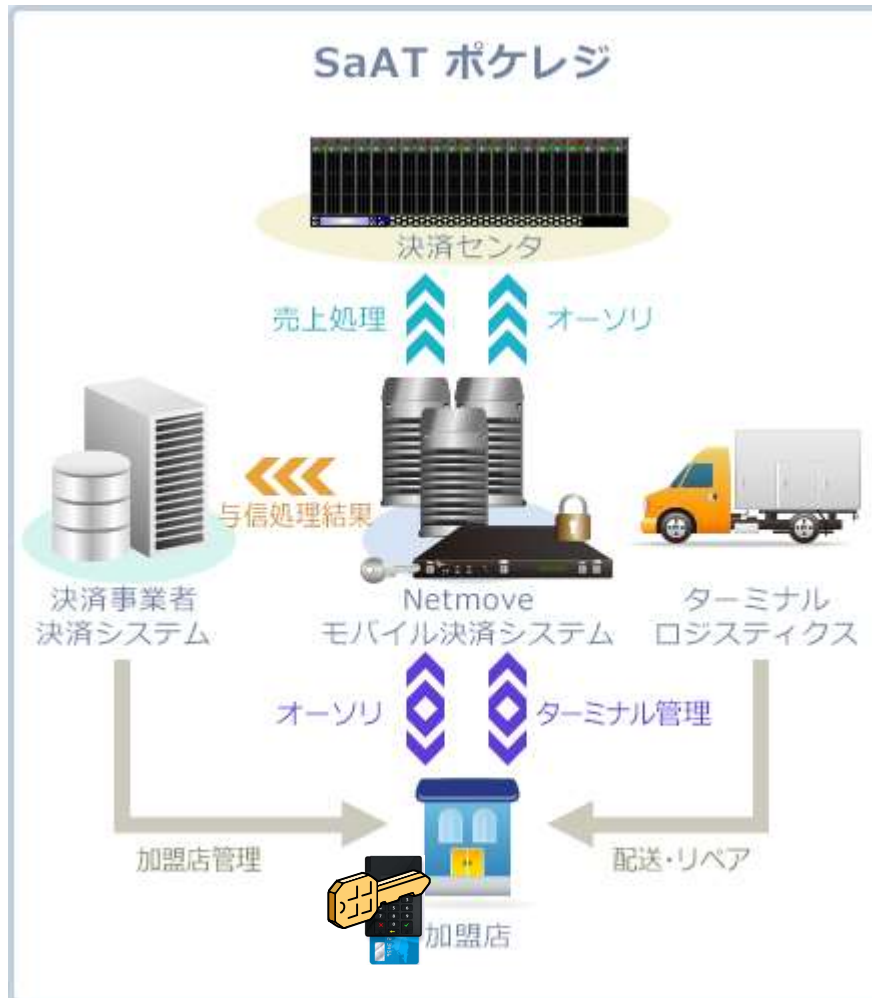


Remote Key Injection

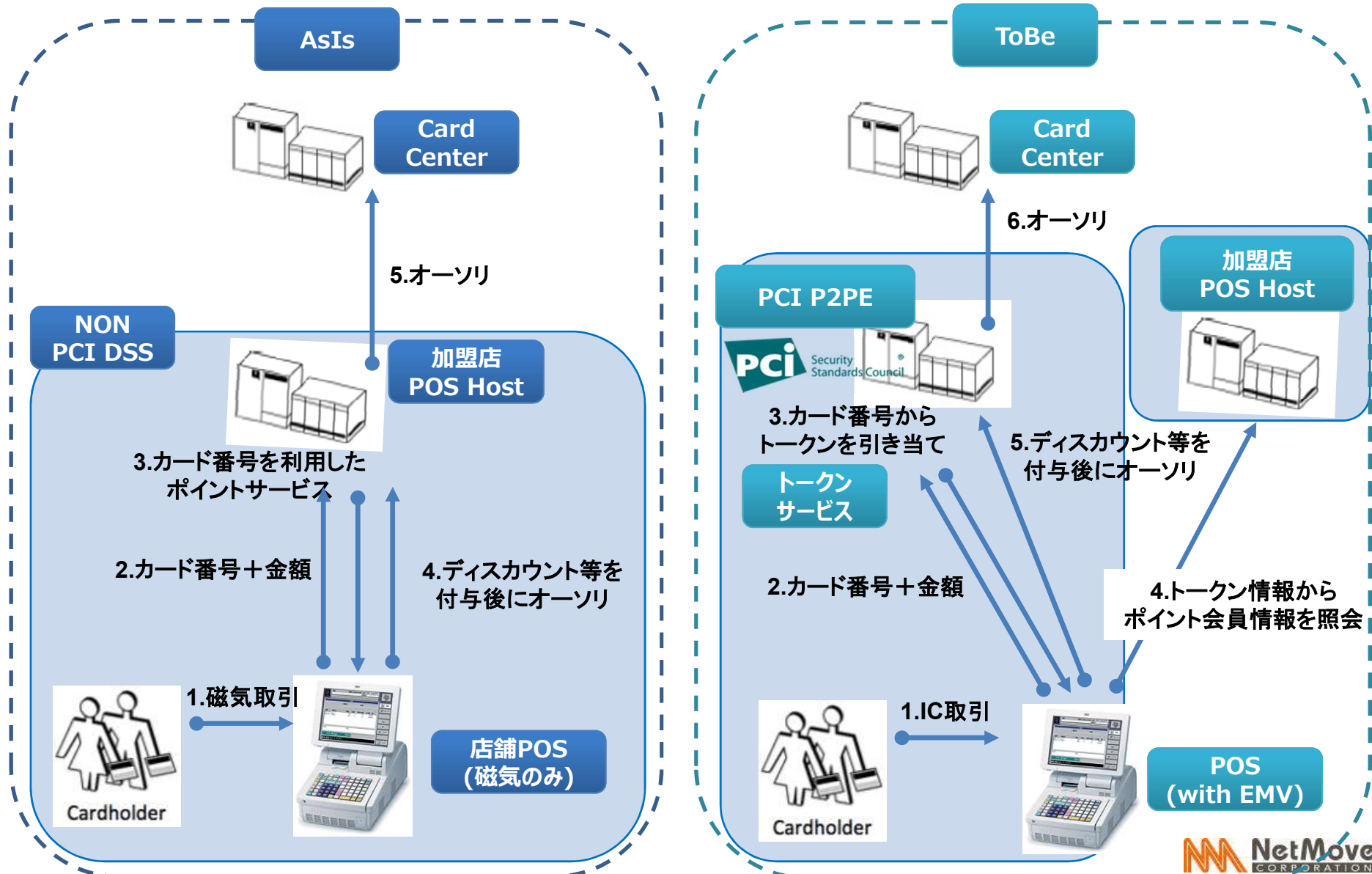
PCI P2PE Domain6 Annex A1
(Remote Key Distribution using
Asymmetric Techniques)



ご提供サービス形態イメージ(ご参考)



PCI P2PE マイグレーション例 (AsIs - ToBe)



本日のまとめ

IC化対応

✓ 単に IC 端末を導入すれば良いというわけではない



✓ IC 化システム導入プロセスを支援するサービスが必要

非保持化措置における PCIP2PE

✓ 対面式決済を Point To Point で暗号化

✓ 単に暗号化すれば良いというわけではない

- 適正な暗号鍵のキーマネジメント
- ソリューションとしての厳正な管理体制



✓ セキュリティを担保しつつ、加盟店の責務・負荷は軽減



本件のお問合せ先

ネットムーブ株式会社 ITC事業部 ポケレジ担当

Tel: 03-6256-9628

E-mail: credit@netmove.co.jp